

# 日本パーソナリティ心理学会 第33回大会 ご案内(第1号通信)

ご挨拶

このたび、「日本パーソナリティ心理学会第33回大会」を筑波大学で開催させていただくことになりました。大会日程は、2024年10月5日(土)、6日(日)の2日間となっております。5年ぶりの大学での大会開催ということで行き届かないところもあるかと存じますが、快適な研究交流ができるよう大会準備委員一同努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

筑波大学は、人間、人文社会、理工、情報、生命、医学、図書館情報、体育、芸術といった幅広い学問分野をもつ、他に類をみない総合研究大学です。本大会におきましても地の利を活かし、学際性豊かな講演、幅広いテーマを扱ったシンポジウムやセミナー、ポスター発表など、多彩な企画を予定しております。また、15年ぶりに口頭発表を復活させました。大会の開催日程付近には、毎年恒例の若手研究者の企画によるYPP(ヤングサイコロジストプログラム)、大会期間中には、中堅の先生方を対象とするMPP(ミドルサイコロジストプログラム)も予定しております。

さて、会場となります筑波大学の筑波キャンパスは、東京の秋葉原駅よりほんの1時間程度のところにごございます。大学からは、「西の富士、東の筑波」と称されるほどに美しい名峰・筑波山を眺めることができます。紅葉で色づく季節には少し早いのですが、広大で緑豊かなキャンパスが皆様をお迎えしてくれることでしょう。筑波山には、筑波山温泉、筑波山神社、そして関東一円を眺望できる山頂と、皆様の心身を癒やすスポットが凝縮されています。つくばエクスプレス(TX)のつくば駅より、筑波山エリアまでのシャトルバスも出ておりますので、大会にお越しの際には、是非、足を延ばしてみてくださいますと幸いです。また、科学の街つくばには、JAXA(宇宙航空研究開発機構)をはじめとする研究機関が数多くあります。土・日・祝日は、バスターミナル「つくばセンター」より、つくば市の研究機関等を巡る1日乗降自由の循環バス「つくばサイエンスツアーバス」も運行されていますので、是非ご利用ください。

それでは、大会が熱気の溢れるものになるように準備してまいりますので、会員の皆様におかれましては、日本パーソナリティ心理学会第33回大会に是非ご参加いただき、活発な研究の交流の機会とされとともに、清秋の筑波を満喫していただければと存じます。大会準備委員一同、多くの参加者の皆様をお迎えできますことを楽しみにお待ちしております。

2024年3月吉日

日本パーソナリティ心理学会第33回大会準備委員会

委員長 外山 美樹

事務局長 長峯 聖人

大会公式サイト URL <https://www.jspp33.jp/>

大会に関する新しい情報は、大会公式サイトで随時発信していきます。

## 1. 会期と会場

会期:2024年10月5日(土)・6日(日)  
会場:筑波大学(<https://www.tsukuba.ac.jp/>)  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1



## 2. 大会の主なプログラム

### 【1】招待講演・特別講演

- 特別講演(大会準備委員会企画)  
『雲と共に生きる』  
講演者:荒木 健太郎(気象庁気象研究所主任研究官)
- 招待講演(経常交流委員会企画)  
詳細につきましては決まり次第,大会公式サイト等でお知らせします。

### 【2】シンポジウム

- 大会準備委員会企画シンポジウム
  - 『近年におけるセルフコンパッション研究の流れ』(仮)  
話題提供者:菅原大地,千島雄太,水野雅之(筑波大学人間系心理学域),  
雨宮怜(筑波大学体育系)  
指定討論者:岸本早苗(東京女子医科大学)
  - 『パーソナリティから「いじめ問題」を考える』  
話題提供者:下司忠大(立正大学),水野君平(北海道教育大学),渡邊健蔵(筑波大学大学院)  
指定討論者:北村英哉(東洋大学)
  - 『パーソナリティから「大学スポーツ」について考える』  
話題提供者:上野雄己(東京大学),小井土正亮(筑波大学体育系・筑波大学蹴球部監督),  
高橋由衣(国立スポーツ科学センター)  
指定討論者:尾見康博(山梨大学)
  - 『非認知能力の発達と測定』  
話題提供者:川本哲也(慶応義塾大学),後藤崇志(大阪大学),松本篤(筑波大学大学院)  
指定討論者:高橋雄介(京都大学)
  - 『パーソナリティと障害支援』  
話題提供者:岡田有司(東京都立大学),木田千裕(名古屋大学大学院),  
佐々木銀河(筑波大学人間系障害科学域)  
指定討論者:渡邊芳之(帯広畜産大学)
  - 『社会のための動機づけ研究』  
話題提供者:大久保智生(香川大学),閻琳(東海学院大学),佐柳信男(山梨英和大学)  
指定討論者:鹿毛雅治(慶応義塾大学)
  - 『心理臨床における介入研究』  
話題提供者:今福理博(武蔵野大学),榎原潤(東洋大学),向井秀文(信州大学)  
指定討論者:松田英子(東洋大学)

- 経常的研究交流委員会企画シンポジウム  
詳細につきましては決まり次第、大会公式サイト等でお知らせします。

### 【3】セミナー等

- 大会準備委員会企画セミナー  
『仮説をより柔軟な形へー「差がある」を超えた仮説の検定ー』(仮)  
講師: 山口一大 (筑波大学人間系心理学域)
- 大会準備委員会企画ラウンドテーブル  
『宇宙心理学の確立に向けた挑戦』  
話題提供者: 三垣和歌子 (筑波大学大学院産業精神医学・宇宙医学グループ)  
藤井あかり (愛媛大学大学院)
- 大会準備委員会・機関誌編集委員会共同企画講習会  
『論文投稿への道』(仮)  
話題提供者: 小塩真司 (早稲田大学・日本パーソナリティ心理学会機関誌編集委員長)

### 【4】一般研究発表(ポスター発表・口頭発表)

### 【5】自主シンポジウム

※各企画の詳細な内容につきましては決まり次第、大会公式サイトでお知らせします。

## 3. 大会までのスケジュール

2024年3月上旬	第1号通信発行(本通信)
2024年4月15日	参加・発表申込の受付開始
2024年4月30日	発表資格のための入会申込締切(※入会申込書必着)
2024年5月15日	早期割引(デビュー割含む)の参加申込および払込期限 ※本大会では大会参加費が支払われることで参加申込完了となります。
2024年5月31日	一般研究発表申込, 自主シンポジウム申込, 論文集原稿提出の締切 ※延長はしませんのでご注意ください。 ※今年度は <b>JPASS</b> 上での申込となります。
2024年7月下旬	大会プログラム公開(電子版のみ。冊子は発送しません。ただし、参加者には大会当日に会場で冊子を配布します。)
2024年9月6日	予約参加申込および払込期限(一般研究発表・自主シンポジウム申込者を除く)
2024年9月中旬	論文集ダウンロード可能(参加者のみ)

## 4. 大会参加・発表申込について

### 【発表形式】

申込可能な発表形式は、一般研究発表（「ポスター発表」、「口頭発表」のいずれか）と自主シンポジウムの2形式です。

#### ● 一般研究発表

一般研究発表は、ポスター発表ないし口頭発表となります。責任発表者としての発表は、お一人1回限りとします。

- ① **ポスター発表** 指定された時間にポスターを掲示し、在席責任時間（60分を予定）の間はポスター前に在席して質疑応答を行っていただきます。
- ② **口頭発表** 1人あたりの発表時間が25分（発表15分・質疑応答10分）です。会場にはプロジェクターをご用意します。なお口頭発表をご希望の場合、時間・人数の都合により、ご希望に添えない場合があります。そのような場合には事務局よりご連絡させていただきますので、あらかじめご了承ください。

#### ● 自主シンポジウム

会員の皆様に自主的にテーマを設定、企画のうえ、当日の運営を行っていただく予定です。多数の応募があった場合は、準備委員会で選考させていただきます。あらかじめご了承ください。

### 【発表資格】

研究発表を行ううえでの資格条件ならびに大会参加義務については、以下の通りです。

#### 責任発表者

責任発表者になるためには、次の①～④の条件を満たす必要があります。

- ① 大会参加・発表申込時点で、日本パーソナリティ心理学会の会員であること。
- ② 2024年度までの年会費を納入していること。
- ③ 発表申込および発表論文集原稿の提出を 2024年5月31日までに完了していること。
- ④ 大会参加費を 2024年5月31日までに納入していること。

※非会員の方の大会参加・発表につきましては下記をご参照ください。

- ・大会参加・発表申込の時点で非会員の方は、責任発表者になることができません。ただし、非会員でも連名発表者（下記参照）になることは可能です。
- ・非会員の方は、大会参加申込と参加費の支払をいただければ、臨時会員として大会に参加することが可能です。参加費用については、本通信の「5. 大会参加に関する諸費用」をご参照ください。
- ・責任発表を希望される非会員の方は、2024年4月30日（入会申込書必着）までに入会申込を完了してください。入会方法に関する詳細は、日本パーソナリティ心理学会公式サイト内の「入会案内（<https://jspp.gr.jp/nyukai/> 2024年3月までのURLです）」をご覧ください。

#### 連名発表者

連名発表者の大会参加は義務とはしません。他領域や海外の研究者との共同を促進するための措置ですが、可能な方はできるだけご参加ください。

### 【発表要件】

研究発表は、以下の①～③の条件を満たす必要があります。これを満たさない場合は、発表取消しとなりますので、ご注意ください。

- ① 大会参加費の納入
- ② 発表論文集への原稿の掲載
- ③ 当日の発表（ポスター発表／口頭発表／自主シンポジウムのいずれかでの研究発表）

### 【大会参加申込の流れ】

大会参加申込は、JPASSにて受付を行います。JPASSの受付画面へのリンクは、大会公式サイト上で掲載する予定です。申込の際は、以下の①～③のいずれに該当するかによって、手続きの流れが異なるのでご注意ください。

#### ① 日本パーソナリティ心理学会会員の方

JPASS上で「会員として参加」をクリックして、JPASSのアカウントにログインしていただきます。

#### ② 非会員の方でJPASSのアカウントを所持している方

JPASS上で「一般（臨時会員）として参加」をクリックして、JPASSのアカウントにログインしていただきます。

※会員であるが2024年度までの年会費を納入していない場合には、こちらの区分で参加申込をしていただくことができます。

#### ③ 非会員かつJPASSのアカウントを所持していない方

JPASS上で「一般（臨時会員）として参加」をクリックしていただいた後、必要情報を入力していただきます。

なお、大会参加申込に関する内容の詳細は大会公式サイトにて掲載する予定です。大会参加申込やその他の締切については、本通信の「3. 大会までのスケジュール」をご参照ください。

大会参加申込の完了状況については基本的にJPASS上での確認となりますのでご注意ください。

### 【大会参加費納入】

**本大会では、大会参加費が支払われることで大会参加申込完了となります。**そのため、大会参加申込の締切と大会参加費の支払いの締切が同日になっています。大会参加費のお支払い方法は、クレジット決済・コンビニ払い・オンライン上での銀行振込のいずれかをお選びいただけます。コンビニ払いの場合は申込から支払い期限まで猶予がありますが、締切日（早期予約・一般予約）が近い場合にはなるべく早くお支払いください。

### 【発表申込】

発表申込もJPASSからの受付となります。大会参加費が納入された後、JPASSのマイページから発表申込受付用のページへ遷移していただけるようになります。そのため大会参加費が未納である場合、発表申込ができません。研究発表を希望される方（特にコンビニ払いを選択する場合は、時間に余裕を持って大会参加申込を行っていただけますようお願い申し上げます）。

### 【発表論文集原稿の作成および投稿方法】

発表論文集の作成および投稿に関する詳細は、大会公式サイトにて後日公開します。また、受付開始時には、学会メールニュースにてお知らせします。

### 【名誉会員・賛助会員の大会参加・発表について】

名誉会員ならびに賛助会員の参加・発表につきましては、別途、対応いたしますので、大会準備委員会にお問い合わせ下さい。お問い合わせ先は本通信の最終頁に記載しております。

## 5. 大会参加に関する諸費用

費目	区分	金額(円)	
大会参加費	早期 (5月15日まで)	一般会員	8,000
		院生会員	5,000
		院生会員(デビュー割)	3,000
		学生会員	1,000
		臨時会員(一般)	10,000
		臨時会員(院生)	7,000
	予約 (参加登録・参加費支払いともに 9月6日まで)	一般会員	9,000
		院生会員	6,000
		学生会員	1,000
		臨時会員(一般)	11,000
		臨時会員(院生)	8,000
	当日	一般会員	10,000
		院生会員	7,000
		学生会員	1,000
		臨時会員(一般)	12,000
		臨時会員(院生)	9,000
		臨時会員(学生)	1,000
	懇親会費	早期期間・予約期間のみ (9月6日まで)	一般会員 臨時会員(一般)
院生会員 学生会員 臨時会員(院生) 臨時会員(学生)			2,000

※税区分について、大会参加費は不課税、懇親会費は課税対象(上記金額は税込)となります。

※研究生なども含め、学部生ないし大学院生ではない方はすべて一般としての参加になります。

※デビュー割とは、院生会員の方が本学会における発表を本大会で初めて行う場合に適用されるものです(自己申告制)。

※大会に参加されない非会員の連名発表者の費用は不要です。

※本大会では冊子形式の発表論文集は販売しません。9月中旬に大会 HP よりダウンロードが可能となりますので、そちらを参照してください。

※参加費のお支払い後にご参加を取りやめた場合、返金には応じませんのでご了承ください。

※参加者の方で、早期期間・予約期間にご自身の区分と異なる区分で登録・お支払いをされた方がいた場合、登録のキャンセル・参加費の返金をいたします。正しい区分で再度、登録・お支払いをお願いいたします(参加費が異なりますのでご注意ください)。予約期間後に上記の通りキャンセル・返金となった方は、大会当日に登録・お支払いをお願いいたします。

※本大会では、JPASS のアカウントを所持している場合には、JPASS 上の登録情報に則って大会参加費が自動で適用されます。ご不明な点は学会事務局へお問い合わせください。

## 6. 優秀大会発表賞

優秀なポスター発表／口頭発表に優秀大会発表賞を授与します。審査は論文(発表論文集原稿)と発表の2段階で行い、それらの結果を総合的に検討して受賞者を選考します。詳細は学会メールニュース等で追ってお知らせします。

## 7. 関連する催し

- ① **理事会**:大会 1 日目の 10 月 5 日(土)の昼休みに対面で開催の予定です。詳細は決まり次第、学会事務局より理事・監事の皆様にお知らせいたします。
- ② **総会**:大会 1 日目の 10 月 5 日(土)の 17:00～18:00(発表プログラム終了後)、懇親会会場への移動前の時間帯に、Web 会議システムと対面のハイブリッドで開催の予定です。
- ③ **懇親会**:大会 1 日目の 10 月 5 日(土)18 時 30 分から、大学会館レストランプラザ「筑波デミ」(大会会場より徒歩 12 分)にて開催いたします。参加希望の方には事前(早期期間・予約期間)に予約していただく形になります。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。参加費は本通信の「5. 大会参加に関する諸費用」に記載の通りです。
- ④ **ヤングサイコロジストプログラム(YPP)**:大会の開催日程付近で開催の予定です。詳細は学会メールニュース等で追ってお知らせします。
- ⑤ **ミドルサイコロジストプログラム(MPP)**:大会期間中に開催の予定です。詳細は学会メールニュース等で追ってお知らせします

## 8. 学会に関するその他の情報

- ① 本大会では、会場には託児室を用意していません。
- ② 本大会、および大会のプログラムは臨床心理士の資格更新ポイントの対象となっています。具体的には、「日本臨床心理士資格認定協会:臨床心理士資格更新制度」の「③本協会が認める関連学会での諸活動への参加」に該当します。
- ③ 本大会、および大会のプログラムは学校心理士の資格更新ポイントの対象となっております。具体的には、「一般社団法人学校心理士認定運営機構:資格取得・更新」の種別記号表と提出書類一覧([https://www.gakkoushinrishi.jp/wp-content/uploads/kigohyo\\_shorui\\_list.pdf](https://www.gakkoushinrishi.jp/wp-content/uploads/kigohyo_shorui_list.pdf))の中の「⑤種別記号F, G, H, I」に該当します。詳しくは、学校心理士認定運営機構・日本学校心理会の情報をご確認ください。(<https://www.gakkoushinrishi.jp/qualification/qualification/>)
- ④ 大会期間中に発表の録音および録画・撮影・中継・実況等をする場合は、発表者の許可を取るようお願いいたします。また、SNSなどの公共性の高いメディアで発表内容を情報発信する場合は、発表者や他の参加者の気分を害することがないようにお願いいたします。

## お問い合わせ先

### ➤ 大会参加申込・発表申込、その他大会全般に関するお問い合わせ

日本パーソナリティ心理学会第33回大会準備委員会

E-mail: 33jspp2024@gmail.com

### ➤ 入会に関するお問い合わせ

日本パーソナリティ心理学会事務局

E-mail: office-jimukyoku@jspp.gr.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 田村ビル内 公益社団法人日本心理学会

JPASS 事務局内 日本パーソナリティ心理学会事務局

お問い合わせは、可能な限り E-mail でお願いいたします

### ■ 大会準備委員会メンバー

委員長 外山美樹（筑波大学）

事務局長 長峯聖人（東海学園大学）

事務局 湯立（東京成徳大学）

企画委員 三和秀平（信州大学）、海沼亮（松本大学）